

情シス目線で考える！

テレワークパニック、
どないしよ＼(^o^)/

～できてること やりたいこと～



本日の進行メンバー



クライアント管理勉強会
座長
嶋口（しまぐち）



クオリティソフト社
PCNW事務局
古山（こやま）

Zoom操作・
音声ガイダンス



クオリティソフト社
PCNW事務局
川合（かわい）

本日のプログラム



第一部（16:00～16:35）：事例共有

- ・大紀商事株式会社 杉山（すぎやま）様
- ・タツミ産業株式会社 村本（むらもと）様
- ・日本薬品開発株式会社 深井（ふかい）様

※申込アンケートより、質問をいくつかピックアップしています

第二部（16:35～17:30）：グループディスカッション

複数のグループに分かれ、課題の共有から解決策を模索します。

第一部：事例共有



大紀商事株式会社 杉山様

自己紹介

大紀商事株式会社

不織布のティーバッグやコーヒーバッグの製造をしています
ご存知三角ティーバッグの元祖です！

総務部 戦略情報システム責任者
杉山 賀一（すぎやま よしかず）



まさにテレワークパニック！

落ち着いて見れば良かったことも反省点も。





大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

テレワーク開始にあたり
会社から支援はあった？

あり

制度面では追いつかず。
●通信環境(WiFiルーター)支給
●業務PC貸与/RDS環境整備

なし

大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

杉山

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○	人力Exce管理！ 限りなく△に近い ○・・・？	承認を伴う業務のシステム化・ ペーパーレス化	○	テレワーク前より ワークフローシス テムを導入
端末の持ち出し対策	○	人力Excel管理！ 限りなく△に近い ○・・・？	コミュニケーションツール導入	○	急いでChatwork 本格導入！Slackは 評判悪し…
BYOD端末の状態把握	○	テレワーク前より Excel管理/VPNや APなど接続制限	TV会議システムの導入	○	Zoomの共用アカウ ント/社内は Chatwork Live
ファイルサーバのクラウド化	△	基本はオンプレ 一部Gsuiteやbox	テレワークに合わせた 勤怠管理システムの準備	△	元々運用していた グループウェア勤 怠管理を継続利用
業務システムのクラウド化	△	基幹はオンプレ HR/Adminは クラウド	テレワーク中の稼働状況の把握	×	間に合わず！ テレワーク中は残 業しない方針

 杉山

大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

1 人情シスは辛いよ。急な号令で大わらわ。
でもテレワークサポート地獄の見返りもあり・・・

業務部門がIT導入に積極的に！

- 自主的なチャットツールの布教活動（奇跡!?)
- ZoomやHangouts meetが業務に活かせる、と目覚める（やるやん!）
- 様々なツールの導入「情シスって大変だったのね」と理解が深まる（せやる!?)



大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

テレワークでの課題は「**業務の仕組みの変革**」

具体的には…

- 意思疎通の速度を如何に挙げるか？ FaceToFaceに近づけるには？
- オンサイトでしか出来ない業務をどうカバーするか？
- 情シスがオーバーフローしない仕組みをどう構築するか？

 杉山

大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

申込者からの質問 <Pick Up>

「テレワーク=さぼり」と思われていたのが、今回の件で風向きが一気に変わりました。御社ではどうでしたか？また、勤務状況の把握・管理ってどうやっていますか？

➡**テレワーク中はノー残業。勤怠時間より「通常業務の維持」を重視。**

どうしてもテレワークに移行出来ないオンサイト業務があり、それらのテレワーク化は短期間では無理と判断。「勤怠状況」は部ごとにChatworkで始業と終業、業務報告を行っているが「通常業務の維持」を重視し、テレワーク中はノー残業に統一。

 杉山

大紀商事株式会社の場合

業種：製造業 拠点数：7(国内5/海外2) 人数：約200名

申込者からの質問 <Pick Up>

ノートPCが品薄で新規調達できず、やむなく自宅PCを使って職場PCにリモート接続している人が多数…。自宅PCの環境をヒアリングしても心配は尽きず…。

最低限やるべきこと、確認したほうが良いことについて教えてください。

➡ずばり、個人端末のアンチウィルスソフト！

ウィルス対策はやって当然・・・と思っではいけないと痛感。

デスクトップ利用者へのRDS導入が間に合わず、個人端末+VPN環境で対応してもらっている

際に発覚。個人端末のエンドポイント管理はあえて行わず、指定のアンチウィルスソフトを導入。

タツミ産業株式会社 村本様

自己紹介



タツミ産業株式会社
スーパーやコンビニ、市場などに食品包装資材を卸しています



管理本部 情報システムチーム
村本 直子（むらもと なおこ）

マラソン大会を開催して欲しいです。



村
本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

テレワーク開始にあたり
会社から支援はあった？

あり

- ・ wifi、PCの貸与
- ・ 金銭的な支援はなし

なし

村本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○	自宅に無い人のみ (全員ではない)	承認を伴う業務のシステム化・ ペーパーレス化	△	具体的に検討中
端末の持ち出し対策	○	MDM (たよれーる)	コミュニケーションツール導入	○	LineWorks導入済 だが普及途上
BYOD端末の状態把握	△	一部は把握している	TV会議システムの導入	○	ZOOMを新規導入
ファイルサーバのクラウド化	×		テレワークに合わせた 勤怠管理システムの準備	×	紙OR口頭で申請
業務システムのクラウド化	×		テレワーク中の稼働状況の把握	×	当社の一番の問題 点

村本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

■ 変わった事 ■

- ・今までテレワークにかたくなに反対していた部門長も、認めざるを得ない状況になった
- ・社長の号令により、テレワークに必要なツールを積極的に導入できた

■ 課題 ■

- ・緊急事態宣言が出た週から一週間で体制を整える必要があったため、かなりの部分が見切り発車となった
- ・社員個人のICT環境に頼らざるを得ないため、セキュリティー環境の確認及びリテラシーの普及ができていない

村
本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

テレワークでの課題は「マネジメント」

具体的には…

- ・ 業務量のマネジメント
- ・ 人的マネジメント
- ・ チームメンバーの心・体調マネジメント

村
本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

申込者からの質問 <Pick Up>

「テレワーク=さぼり」と思われていたのが、今回の件で風向きが一気に変わりました。
御社ではどうでしたか？また、勤務状況の把握・管理ってどうやっていますか？

➡一部の部署では「在宅勤務=休み・自宅待機」とみられている。

内勤者の中には、会社支給の携帯電話・ノートPCがなく、また自宅にも
IT環境が無い社員は実質休みとなった。

勤務状況の把握や管理については、システムの的なことは何もしていない。

 村
本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

申込者からの質問 <Pick Up>

ノートPCが品薄で新規調達できず、やむなく自宅PCを使って職場PCにリモート接続している人が多数…。自宅PCの環境をヒアリングしても心配は尽きず…。

最低限やるべきこと、確認したほうが良いことについて教えてください。

➡見切り発車のため、自宅環境まできちんと確認できませんでした。

なかにはおそらくwindows 7を使って、リモートアクセスしている人もいます。

村
本

タツミ産業株式会社の場合

業種：食品包装資材卸 拠点数：11（物流含）人数200名

申込者からの質問 <Pick Up>

リモート環境実現の為の手段・ツールの使い分けや、実状について教えてください！
（VPN接続・リモートデスクトップ・シンクライアント端末の利用 など）

➡リモート環境実現の手段→会社PC（laptop、desktop）に「スプラッシュトップ」
にてリモートアクセス



日本薬品開発株式会社 深井様

自己紹介



日本薬品開発株式会社
(世界で初めて 青汁 を開発した会社)



経営管理部 総務課 主任
深井 隆 (ふかい たかし)

マラソン大会に出たいです。



深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

※大分の工場を除く全拠点

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

テレワーク開始にあたり
会社から支援はあった？

あり

- ・持ち帰りPC貸与
- ・リモートソフトの導入

なし

深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○	Beatリモートアクセス	承認を伴う業務のシステム化・ペーパーレス化	×	なし
端末の持ち出し対策	×	メールで注意喚起する程度	コミュニケーションツール導入	△	ChatWorkとTeamsを検討中
BYOD端末の状態把握	×	なし	TV会議システムの導入	○	ZOOM
ファイルサーバのクラウド化	△	グループウェアのみ	テレワークに合わせた勤怠管理システムの準備	△	システムはあるが、社外アクセス不可
業務システムのクラウド化	×	なし	テレワーク中の稼働状況の把握	△	グループウェアのログインと業務報告メール

深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

ZOOMを使ってみた。

- ・テレワークの影響で、社内にやり方を教える時間が取れない。
→全ての社内打ち合わせのセッティングを、一人で担当している。
(在宅時もあるので結構負担…)

Businessチャットを検討中。

- ・ ChatWorkにするか、又は、Teamsを導入してWEB会議も統合するか
- ・ ChatWork、Teamsを使っている方のご意見（否定も含めて）を是非お聞きしたいです。

深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

テレワークでの課題は「**会えないこと**」

具体的には…

- ・書類の承認に3日かかる（自分→相手→自分 の交代勤務）
- ・話せば5分で終わる内容でもメールで相談。（Businessチャットは必要…）
- ・顔を合わせない人の存在を忘れそう。

深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

申込者からの質問 <Pick Up>

「テレワーク=さぼり」と思われていたのが、今回の件で風向きが一気に変わりました。御社ではどうでしたか？また、勤務状況の把握・管理ってどうやってますか？

- ・得意先への対応があるので、テレワークは難しい というのが以前の認識だったが、緊急事態宣言で、やらざるを得ない という流れになった。
- ・勤務管理は、始業時にグループウェアにログインし、終業時に、上司にメールで報告。
- ・入社時に、勤怠管理システムに「在宅勤務」と手入力で登録。

 深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

申込者からの質問 <Pick Up>

ノートPCが品薄で新規調達できず、やむなく自宅PCを使って職場PCにリモート接続している人が多数…。自宅PCの環境をヒアリングしても心配は尽きず…。

最低限やるべきこと、確認したほうが良いことについて教えてください。

(予備PCを調達しておく、又は、調達チャンネル確保)

- ・未使用予備PCがたまたま4台あったのが幸い。
- ・その他の人については、レンタルを検討。結局利用しなかったが、平常時に「お試し」しておくのが望ましいのではないか。

深井

日本薬品開発株式会社の場合

業種：メーカー 拠点数：5 人数：約130名

申込者からの質問 <Pick Up>

リモート環境実現の為の手段・ツールの使い分けや、実状について教えてください！

(VPN接続・リモートデスクトップ・シンクライアント端末の利用 など)

- ・富士ゼロックスの「Beat」を導入しているため、そのリモートアクセスサービスを使用。
- ・在宅勤務者全員が、「Beat」のリモートサービスを使用。
- ・社内システムの操作が必要な人は、Windowsリモートデスクトップを併用し、会社PCを通じて業務を行っている。

大紀商事株式会社

杉山様

タツミ産業株式会社

村本様

日本薬品開発株式会社

深井様

事例の共有 ありがとうございます！

第二部：グループディスカッション

第二部：グループディスカッション



メインセッション ルーム

<ざっくりカテゴリ>
商社・サービス提供関連



座長：嶋口（しまぐち）

タツミ産業株式会社 村本様

セッションルームA

<ざっくりカテゴリ>
製造・開発関連（IT系含）



運営委員：行（ゆき）

大紀商事株式会社 杉山様

セッションルームB

<ざっくりカテゴリ>
医療・薬品・公共・インフラ



運営委員：山田（やまだ）

日本薬品開発株式会社 深井様

全体質疑応答（申込アンケートより抜粋）



サポート面

- ・テレワークについていけない社員のフォローってどうしてますか？
- ・在宅時のNW・端末障害への対応や、アップデートの促進ってどうしてますか？

システム面

- ・リモート会議システム、クラウドストレージ等を「他社と共同利用」するうえでの注意点を教えて！

業務との兼ね合い

- ・新人研修や転職者の面接って、どのように対処しましたか？していますか？
- ・在宅勤務とオフィス勤務で、業務内容・コミュニケーション等に変化はあった？



PCNW